

# 令和3年度 茨城県中学校駅伝競走大会 競技注意事項

本大会は、2021年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則、駅伝競走規準及び本大会申し合わせ事項に基づいて実施する。

## 1 区間走者について

- (1) 各区間の正式オーダーは、申し込みの競技者(男子9名、女子8名以内)の中から決定し、監督会議受付時に提出すること。
- (2) 正式オーダー提出後の競技者の変更は、急病等発生時のみとし、補員をその区間の交代として補充することができる。その際は、競技者変更届を下記(3)の時刻までに学校受付(主競技場正面玄関)に提出する。競技者変更届の用紙は、監督会議において配布する。区間の変更は認めない。
- (3) 当日の受付は、女子7時30分～8時30分、男子11時00分～12時00分の間で全チーム完了すること。

## 2 たすき・アスリートビブス(ナンバーカード)について

- (1) たすきは事務局が用意する。大会当日朝、学校受付(主競技場正面玄関)にて、別紙2と引き換えに配付する。(男子：青 女子：赤)  
たすきに装着してあるDタグについては、競技終了後回収する。たすきは各校で持ち帰ってよい。
- (2) アスリートビブス(ナンバーカード)は参加校が用意し、胸と背部に四隅をとめること。ナンバーの数字は黒色で、明瞭に表示すること(女子は赤色でもよい)。
  - ① ナンバーは県中学駅伝の学校登録ナンバーとする。
  - ② 学校ナンバーの登録されていない学校は、申し込み後に事務局で決定し、当該校に通知する。

## 3 練習場所と招集方法及び招集時刻について

- (1) コース上での練習可能時間は次の通りとする。  
女子：8時00分～9時30分まで  
男子：11時30分～13時00分まで
- (2) 補助競技場の使用可能時間は次の通りとする。  
女子：7時30分～11時00分まで  
男子：11時10分～15時00分まで
- (3) 招集所は、全区間、主陸上競技場100mスタート付近横のピロティに設ける。第1ゲートから入場すること。
- (4) 招集の方法は次の通りとする。
  - ① 各区間の選手は、下記に示す招集完了時刻までに招集所に集合して点呼を受ける。
  - ② 点呼の際は、本人がユニフォームの胸と背のアスリートビブス(ナンバーカード)を競技者係が確認する。第1区走者は、当日受付で配付されたたすきを持参すること。
  - ③ 招集完了後、係役員の誘導で荷物置場に移動し、その後スタート地点・中継地点の待機所まで移動する。
  - ④ 各区間の招集時刻及び先頭通過予定時刻は下表の通りとする。

区 間	女 子		男 子	
	招集完了時刻	先頭通過予定時刻	招集完了時刻	先頭通過予定時刻
1 区	9 : 3 5	1 0 : 0 0	1 3 : 0 5	1 3 : 3 0
2 区	9 : 5 6	1 0 : 1 1	1 3 : 2 5	1 3 : 4 0
3 区	1 0 : 0 3	1 0 : 1 8	1 3 : 3 4	1 3 : 4 9
4 区	1 0 : 1 0	1 0 : 2 5	1 3 : 4 4	1 3 : 5 9
5 区	1 0 : 1 7	1 0 : 3 2	1 3 : 5 3	1 4 : 0 8
6 区			1 4 : 0 3	1 4 : 1 8

#### 4 スタート・競技について

- (1) 第1区の競技者のスタート位置については、監督会議受付時の抽選により位置を決定する。 ※1列目に各地区大会の上位3位までの学校を入れる。
- (2) たすきの引き継ぎは、中継線から進行方向20mの間で行い、手から手へ確実に受け渡しをすること。中継地点でたすきを受け取る走者は、前走者の区域（中継線の手前の走路）に入ってはならない。
- (3) 競技中は、たすきを肩から脇の下にかけなければならない。肩からかけていない競技者は、失格の対象となる。ただし、前走者がたすきを外すのは中継線手前400mから、次走者がたすきをかけるのは中継後200mまでをおおよそその目安とする。
- (4) 競技中に負傷・意識混濁等により正常に歩くことすらできなくなった選手に対し、本人が競技続行の意思をもっていても、選手の生命や健康状態を重視し、審判長若しくは医師の判断で競技を中止させることがある。競技者が途中で競技を続行できない状態になった場合、当該チームのその区間の競技を無効とする。この場合、そのチームは審判長の指示に従い、次区間走者から再び競技を続行することができる。無効となった区間以外の各区間の記録は認められる。再スタートの時刻は審判長の指示による。
- (5) 原則として繰り上げスタートはしない。ただし、大会運営上やむを得ないと審判長が判断した場合は、繰り上げスタートを行う場合もある。
- (6) 伴走その他助力は一切認めない。特に、自転車による伴走・応援は危険なので絶対に慎むこと。伴走等の助力が明らかに認められた場合には、そのチームを失格とする。
- (7) コースにおいては、「0.2km」「1km」「2km」「あと0.4km」の距離を表示する。

#### 5 競技前後の移動・荷物の管理について

- (1) 第2区以降の走者は、待機所で審判員から自校のナンバーを呼ばれたら、中継線より進行方向側に入ること。ただし、混戦の時は、全チームのナンバーを正確にアナウンスできないこともあるので、各走者も自分で状況を判断するように努めること。
- (2) 中継地点でたすきを渡し終わった走者は、係員の指示に従って荷物置場まで移動し、退場口から退場すること。
- (3) 第1区走者の荷物については、スタート地点から中継所まで競技役員が運搬する。
- (4) 各校で持参した袋に自分の荷物をすべて入れておくこと。
- (5) 招集後に待機所を離れる際には、必ず競技役員に声をかけ、許可を得ること。

#### 6 その他

- (1) 本大会は、来場者を制限して開催する。
- (2) Dタグについては、最終区間走者がフィニッシュ後に返却すること。
- (3) 各チームのトランシーバーの使用は、大会本部の交信の妨げとならないように、4チャンネル以降を使用すること。(1～3チャンネルは本部が使用)
- (4) その他、監督会議での申し合わせ事項を厳守すること。なお、これに違反したチームは次年度から出場を認めない場合もある。
- (5) 今後、新型コロナウイルス感染症の感染状況や、日本陸連ガイドダンス等の更新にあたり、競技注意事項や申し合わせ事項等を変更する場合もある。
- (6) 上位8位以内の入賞チームの所属する地区には、次年度大会の地区別出場割当数に、入賞チーム数と同数を加算する。
- (7) 出場校には、必ず1名以上の審判員の協力をお願いする。

## その他の注意事項

### 1 笠松運動公園内の利用について

- ① 主競技場内は、競技役員及び競技者以外は一切立ち入り禁止とする。
- ② 横断幕の固定は主陸上競技場サイド・バックスタンド最上段、スタンド裏側フェンス及び自校テントのみとし、それ以外は一切禁止とする。また、のぼりについても同様とし、手に持ったの応援は禁止とする。なお、個人名の入ったのぼり・横断幕等の設置や手に持ったの応援も禁止とする。
- ③ マナーアップ&クリーン作戦に協力をお願いします。
- ④ 本大会関係者の園内での自転車の利用は、事故防止の観点から禁止とする。

### 2 健康チェック表等について

- ※ 様式については、県中体連から出されている様式を使用すること。
- ① 別紙1：健康チェック表及び同意書（個人用）
    - ・各校の監督が取りまとめて別紙2に記入し、各校で1月保管すること。
  - ② 別紙2：健康チェック表（学校用）
    - ・別紙1を確認の上必要事項を記入して提出すること。
  - ③ 別紙3：行動記録表
    - ・各校の監督から参加選手に配付し、記入させること。
- ※ 提出をして頂けない方や、記載内容に不備等がある際には、個人またはチームの参加を取り消す場合がある。
- ※ その他詳細については各資料を確認すること。

### 3 競技会コース(別紙参照)

- ① コースは、一般車両が進入してくることはないが、一般来園者が走ったり歩いたりするところもあるため十分に注意すること。
- ② コース練習可能時間以降のウォーミングアップ等は補助陸上競技場のみとする。

### 4 正式オーダー用紙

- 正式オーダー用紙の提出は、11月9日（火）の監督会議受付時に提出すること。その際、スタート位置の抽選を行う。
- ※ 正式オーダーは申込書で登録された、男子9名、女子8名の中で編成すること。提出後の急病等による選手変更については、大会当日の下記の時間内に学校受付（TIC）に変更届用紙を提出すること。
- 女子・・・7時30分～8時30分      男子・・・11時00分～12時00分

### 5 開・閉会式・表彰について

- ① 開・閉会式は実施しない。前回大会の優勝旗・カップ等は、学校受付の際にTIC（主陸上競技場正面玄関前）に返還すること。
- ② 表彰は実施する。8位までの入賞校代表者と区間賞獲得者は、競技終了30分後を目安に主陸上競技場走幅跳ピット横のピロティに集合すること。

## 観戦等の注意事項

- 1 本大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、来場者を制限して開催する。
- 2 各チームのバスや引率者等の自家用車は、第4・第6駐車場を利用すること。会場付近の路上駐車や枠外駐車は厳禁とする。
- 3 各チームのテントやシートは、指定された箇所以外には設置しないこと。
- 4 大会当日、会場内を自転車で移動することを禁止とする。
- 5 走路の横断には十分に気を付け、走路員から指示がある際には従うこと。
- 6 飛沫感染防止の観点から、**声を出しての応援は禁止**とする。
- 7 感染拡大防止の観点から、観戦の際には一定箇所に滞留しないようにすること。
- 8 ゴミは全て持ち帰ること。使用した場所の清掃も行うこと。